

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) DOWAエレクトロニクス岡山株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒702-8045 岡山市南区海岸通1丁目3番1号	
本票作成	部署名：サポート業務部				
主たる業種	分類コード	28	業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業		
事業の概要	代表会社：DOWAエレクトロニクス岡山株式会社（記録材料、電子材料の粉体製造）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	DOWAエレクトロニクス岡山株式会社		岡山市南区海岸通1丁目3番1号	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和10年度)
	125,702 t CO ₂	124,729 t CO ₂	126,034 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量
	①	DOWAエレクトロニクス岡山株式会社	124,729 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：令和6年度～令和10年度(5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△0.2%	29.3%	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		20.10 t CO ₂ /(百万円)	20.13 t CO ₂ /(百万円)	14.20 t CO ₂ /(百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

廃棄物焼却における非エネCO₂量は、焼却量の減少により微減(1.0%減)エネルギー分として、燃料分は微減も、電力使用量は横這いであったにもかかわらず、購入電力量の微増(自家発微減)、電力排出係数の増加により、エネルギーCO₂としては増加(15.7%増)に至った。また原単位に指標である売上高も微減となり、結果的に原単位当たりの排出量は、基準年度より0.2%悪化となっている。

今後の改善策として、事業所全体としては、引き続き省エネ活動を継続して実施。事業構造にもよるが、場合によってはグリーン電力の購入も検討する。

【推進体制】

- ・省エネルギー推進活動の継続（年数回の全体会合。省エネの事例紹介等）
- ・製品ごとのエネルギー原単位を毎月の決算報告会にて報告。
- ・事業所全体での生産計画の見える化による電力調整。
- ・関西電力 e リスponsへの節電要請における事業所内での可能な限りの節電（44日/年）

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
DOWAエレクトロニクス岡山	<p>（令和6年度実施分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ポンプの更新 （適正化、エコポンプ導入） → ▲41.1 t CO2 2) 老朽化エアコンの更新 → ▲19.4 t CO2 <p>（今後実施予定分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 未利用熱回収による蒸気使用量削減→発電量増→購入電力削減 2) 熱交換率の向上（タービン復水器）、ヒートポンプ検討導入など 3) BDF燃料への転換 4) 公用車の低燃費車両への更新 5) グリーン電力の購入切替

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】